

令和2年4月6日

千葉商工会議所
企画広報課（瀬田・伊藤）
電話 043-227-4103

「新型コロナウイルス感染症の影響に関する緊急調査」結果について

- 9割を超える企業に経営へのマイナス影響がでている（懸念含む）
- マイナス影響の内容は「製品・サービスの受注・売上減少、客数減少」が76.2%と最多
- マイナス影響を受けている企業の5割超で3月の売上が20%以上減

当所では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う経営への影響を調査するため、会員企業に対して、緊急の調査を実施いたしました。

下記のとおり調査結果がまとまりましたのでご案内申し上げます。

記

1. 調査期間 令和2年3月18日（水）～ 4月3日（金）
2. 調査対象 会員企業 4,550社
3. 調査方法 FAX及び郵送によるアンケート調査（FAXで回答）
4. 回答数 683社（回答率：15.0%）

「新型コロナウイルス感染症の影響に関する緊急調査」結果概要

【調査期間】3/18～4/3

【調査方法】FAX及び郵送

【調査対象】会員企業 4,550社

【回答数】683件（回答率：15.0%）

(1) 自社への影響の有無

①	マイナスの影響あり	51.7%	92.5%
②	長期化した場合、マイナスの影響が生じる可能性あり	40.8%	
③	プラスの影響あり	0.3%	
④	影響は無い	7.2%	

(2) マイナス影響の具体的内容【複数回答】

※設問(1)で「マイナスの影響あり」「長期化した場合、マイナスの影響が生じる可能性あり」と回答した企業

①	製品・サービスの受注・売上減少、客数減少	76.2%
②	自社の生産拠点・仕入れ先の変更に伴う調達コストの上昇	7.8%
③	取引先の生産拠点・仕入れ先の変更に伴う調達コストの上昇	16.2%
④	従業員や顧客の感染防止対策等に伴うコスト増	33.0%
⑤	為替や株価の変動に伴う消費マインドの悪化	12.3%
⑥	サプライチェーンへの打撃による納期遅れ	20.8%
⑦	その他	10.2%

(3) 「マイナスの影響あり」と回答した企業の3月の売上【対前年同月比】

※設問(1)で「マイナスの影響あり」と回答した企業

①	10%未満減	19.3%	50.9%
②	10～20%減	22.0%	
③	20～30%減	16.4%	
④	30～40%減	11.3%	
⑤	40～50%減	9.5%	
⑥	50%以上減	13.7%	
⑦	その他	7.7%	

(4) 感染拡大への取組【複数回答】

①	感染予防の徹底（マスク着用・消毒液の設置等）	93.8%
②	営業日・時間の短縮	12.2%
③	休暇取得	13.7%
④	時差出勤	12.7%
⑤	テレワーク	7.7%
⑥	出張の自粛・禁止	23.1%
⑦	イベント・会議等の中止・延期	43.1%
⑧	その他	4.2%

「新型コロナウイルス感染症の影響に関する緊急調査」企業の声

業種	企業の声
パン製造業	2月の下旬から毎週のように週単位で受注が減少し、キャンセルが増加している。週を追うごとに減少幅が拡大しており、この先の見通しが全く立たない。資金の借入れができないと今後立ち行かなくなるし、従業員さん達も生活できなくなると実感している。・新型コロナウイルス感染症の発生により、月を追うごとにホテルやケータリング会社の注文がキャンセルになってしまっている。さらに最近では、事業所給食会社やコーヒーショップのチェーン店の注文も減少し、売上が大幅に低下している。
めん類製造業	マスク、アルコールの不足。従業員に感染者が出た場合、全員が濃厚接触者となり、14日間操業停止となる可能性がある。正確な情報公開を求める。
金属プレス製品製造業	当社は中国へ、製品を輸出しているが、現地顧客の操業停止に伴い、2月より中国向け出荷を停止している。中国現地の顧客は2月下旬以降徐々にではあるが、操業を再開したため、当社から中国向けの輸出も漸次回復すると思われるが、その一方で新型コロナウイルス感染症の影響が東アジア以外へも拡大してしまったことから、全世界的な経済活動の停滞による影響を懸念している。
処理牛乳・乳飲料製造業	食品製造業ですので製造時にマスクが必要ですが、先行のマスク調達の見通しがたたない。
衣服・繊維製身の回り品製造業	3月の売上が60%減ったのは、制服事業の特需が無い為の落ち込みとなります。イベント用プリントTシャツが中心になっている為、大幅な売上の落ち込みが予想されます。各種イベント中止による落ち込みで資金ショートが予想されます。
紙・文房具小売業	文具屋にとって一番繁忙期である3月に、学校の休校等により客数の減少、売上高の減少が見られる。
呉服・服地小売業	着付けの仕事がなくなりました。卒業シーズンの女袴の着付、出張着付などが今までの2分の1になりました。
茶類小売業	新型コロナウイルス感染症の関係で葬儀の通夜告別式の参加者が1/3以下で香典返しが前年3月比70%以上売上ダウン。
小売業	ウォッシュレット付き補高便座が全く入ってこない。マスク、消毒液、体温計も発注しているのですが、全く入ってきません。
時計・眼鏡・光学機械小売業	現金の確保が難しくなっています。幸い借入れができたので当面は大丈夫ですが、月末にいつもと同じように引落としされる社会保険料や、税金等は痛い会社もあるのでは。長引けば更にこの辺が問題点となる。
一般管工事業	感染予防をしたくてもマスクも消毒液もない。手洗いと言われても、仕事柄それほどできない。今は行っている現場、次に予定している現場で感染者が出ないことを祈るのみ。
とび工事業	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、取引先への直接営業を控える状況にある。電話やメールでの営業をしているが、直接会っての営業よりは落ちると思う。当社は建設業で外の作業が多い中、改修のような屋内での作業は注意しているが、誰が感染しているかわからないので防ぎようがない。今後も拡大し続けることになれば工事中止もあり得るのでどうなるのか正直怖い。
木造建築工事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、休業などを余儀なくされた場合の打撃は大きくなると予測されます。社員及び家族、下請けが感染した場合の風評被害や、休業せざるを得ないことが考えられます。そうした場合の早急な融資や給付金などをお願いしたい。
建築工事業	借り入れしてもこの先のめどが立たないので借り入れではなく助成金等の希望をいたします。借り入れしても今後の返済が負担となるため、借り入れに頼りたくない。
紙卸売業	イベントの中止により、印刷物がキャンセルになり、紙の需要が減っています。
石油卸売業	1人の感染者発生による事業所封鎖で顧客への継続納入が出来なくなることは致命的です。感染予防への全力傾注が今とる最大の企業防衛策と考えます。

食料・飲料卸売業	人の集まる場、弊社取引先である居酒屋、レストラン、休校中である学校給食で大きな売上減を生じています。
飲料卸売業	3月、4月は年間を通して宴会需要が多く、アルコールの消費が伸びる時期であるが、各企業や団体の自粛で大幅な売上減少となっている。また、一部得意先では閉店、廃業するところもあり、継続しても資金的に厳しい状況に直面し、支払いの遅延などが発生することが予想される。
自動車部品品・附属品卸売業	弊社は自動車部品を海外に輸出している会社です。海外のお客様からの部品受注が激減しました（特に3月23日から通常より約70%減）。成田空港から各仕向地への大幅なフライトキャンセルや減便が発生しており、また、航空運賃が高騰しています。現時点では、フライトへのスペースの確保が不可能となり、会社の事業が止まっている状態です。
医療用機械器具卸売業	4月に採用予定だった方に対し、就業開始日の変更をやむを得ず打診し、了解を得ました。
雑穀・豆類卸売業	3月は例年であれば、お彼岸、春休み、卒業シーズン等の行事があり、売上が見込まれる月だが、毎週末の外出の自粛要請による顧客の買い控え、また、販売店での時間短縮営業により売上が減少となっている。
野菜卸売業	令和1年9月、10月の台風で被害、消費税の値上げで厳しい中、本年1月以降の新型コロナウイルス感染症により、千葉県産に力を入れている弊社としては（学校給食、業務用）減益に転じた。特に学校給食は地産地消を中心とした取引先が多いため、被害がとても大きかった。
食料・飲料卸売業	幕張メッセ、ビッグサイト、マリスタジアムでのイベントの中止もしくは延期の連絡が続いています。これらの場所以外においての販売も検討しておりますが、不要な外出禁止の話がある中でこれらの業務に関しても稼働出来ておりません。
ホテル	中国の団体が月に十本以上入っていた分が、2~4月まで全てキャンセルとなりました。（それ以降は未定）また、3月は例年学生スポーツ団体が大会のため、春休み期間に毎日のように宿泊されていましたが、キャンセルになってしまいました。
居酒屋	3月で決算ですが、税金を払うあてが無く困っています。金利があっても資金を調達しなければと先行不安です。ランチを始めて、少しでも売上を上げて今を乗り切る為に社員一同頑張っていますがへとへとです。
ホテル	宿泊利用者の激減。イベント、会議がなくなり、ホテル利用者が減ってしまい当ホテルだけでなく、近隣ホテルの売上、稼働が激減している。少しでも業績が上がるように従業員のシフト調整などをしてコスト削減もしています。
そろばん教授業	子ども向けのそろばん教室なので、休校に合わせて休室にしました。2月25日から休み始め、開始のタイミングを迷っている状況です。
学習塾	小中高の一斉休校要請の影響が大きく、学習塾としても各種イベントの中止、延期をしなければならなかった。3月は新入塾生の募集時期でもあり、通常ならあるはずの新規問い合わせが激減した。マスク等は通年のインフルエンザ対策用の備蓄があり、何とか持ちこたえている。今後は遠隔授業に対応できる設備、システムの増強を考えなければならない。
ディスプレイ業	納税時期と売上減少の影響が重なる為、法人税、減税が最もありがたい。
バー、キャバレー、ナイトクラブ	飲食業の自粛は、何を目安にしたら良いのか。店内の消毒を徹底するには、どうしたら良いのか。接客業のため、マスクも使用が出来ず、濃厚接触となるのではないかと不安が大きい。
ホテル	新型コロナウイルス感染症の影響で、幕張メッセでの催事等がほぼキャンセルになり、更に東京オリンピック・パラリンピックの延期で予約が全てキャンセルというダブルパンチで死活問題に陥っています。収束が見えないので不安ばかりが募っています。
旅行業	オリパラを含む、既に決まっていた案件もほぼキャンセルとなり、2020年度の数字の見通しが立たない。